



# 会 報

第 297 号

## 第62回 通常総会報告

第62回通常総会が令和5年6月4日（日）にホテルルポール麹町にて開催されました。4年ぶりに対面での総会で、懇親会も含め会員の皆様も晴れやかな笑顔の写真を掲載とともに以下、総会で承認された主要部分について以下の通りご報告いたします。

(1)第1号議案「令和4年度事業報告及び決算承認の件」(P3～P9参照)

(2)第2号議案「役員等の報酬総額及び報酬等支給基準改定の件」

(3)検定協力支部及び行事協力支部の表彰

(4)報告事項

第1号 「新入会員承認の報告」

第2号 「令和5年度全日本珠算技能競技大会」(P10～13参照)

第3号 「全日本通信珠算技能競技大会」

その他 「全国珠算学校振興連盟の令和4年度事業報告並びに令和5年度活動方針」

「令和5年度主要行事予定」「令和5年度集合研修会」(P14、15参照)など

### 〈総会〉



①受付の様子



②挨拶（吉田会長）



③司会（蓮井総務委員長）



④総会での黙祷



⑤総会の様子



⑥検定協力優秀支部の表彰



⑦検定協力優秀支部の表彰



⑧質疑の様子



⑨質疑の様子



⑩振興連盟会長の報告



⑪監査報告（鈴木監事）



⑫閉会の挨拶（南雲副会長）

〈懇親会〉



⑬開会の言葉（岡田副会長）



⑭挨拶（吉田会長）



⑮懇親会での乾杯（木谷副会長）



⑯乾杯の様子



⑰中締め（山中振興連盟会長）



⑱懇親会の様子

## 令和4年度 事業報告書

令和4年度における各種事業並びに活動について、以下ご報告いたします。

### 1. 総務関係

(1) 総会、理事会、常任理事会、監査会、全国支部長会を次のとおり開催しました。

総 会	1回	令和4年6/5
理 事 会	3回	令和4年5/8、6/5 令和5年2/26
常 任 理 事 会	9回	令和4年4/10、5/8、6/5、8/21、10/2、10/9、11/20 令和5年1/8、2/26
監 査 会	2回	令和4年4/10、11/20
全国支部長会	1回	令和5年2/26

(2) 令和4年度全国珠算技能検定試験、全国算数能力検定試験、第40回全日本珠算技能競技大会の後援名義使用許可申請書を令和4年3月に文部科学省に提出し、同年4月に後援名義使用の許可を得ました。

(3) 令和4年度 会員の異動状況は次の通りです。

区 分		令和3年度末	令和4年度末	増 減
正会員数		618	598	-20
賛助会員数		10	10	0
計		628	608	-20
参 考	新入会員	14	15	1
	退会会員	44	35	-9

### 2. 検定試験事業（公益目的事業）（但し、珠算・暗算検定準3級以下は共益事業）

(1) 令和4年度 全国珠算・暗算技能検定試験の受験者数

区 分	令和3年度	令和4年度	増 減
◆珠算段位	4,936	4,502	-434
珠算1～3級	23,378	20,892	-2,486
珠算準3～8級	18,792	16,690	-2,102
珠算9～10級	3,735	3,046	-689
小計（珠算）	50,841	45,130	-5,711
◆暗算段位	4,316	4,129	-187
暗算1～3級	11,866	10,882	-984
暗算準3～8級	13,506	12,433	-1,073
暗算9～10級	1,587	1,233	-354
小計（暗算）	31,275	28,677	-2,598
合 計	82,116	73,807	-8,309

(2) 珠算段位検定の昇段者は1,301名、暗算段位検定の昇段者は1,500名でした。（3月末検定まで）

(3) 令和4年度 全国算数能力検定試験の受験者数

区 分	令和3年度	令和4年度	増 減
第1回目（前期）	3,706	3,154	-552
第2回目（中期）	3,970	3,549	-421
第3回目（後期）	4,560	4,088	-472
合 計	12,236	10,791	-1,445

(4) 令和4年度検定試験答案審査会を9回開催し、その結果を会報等で会員各位へ報告しました。  
（R4年4/13、6/8、7/6、8/10、10/12、11/9、12/14、R5年2/8、3/8）

### 3. 競技大会事業（公益目的事業）

- (1) 第40回 全日本珠算技能競技大会 令和4年7月30日（土）に全国24支部の代表者が集う各支部指定会場をネットをつなぎリアルタイムで競い合うオンライン大会を開催いたしました。（本部担当）  
参加選手：24都道府県 第1部（小学生の部）130名 第2部（中学生以上の部）122名 計252名  
個人総合優勝：1部 澁谷皇河選手（石川県）/2部 杵川日向雅選手（三重県）  
団体総合優勝：1部 三重県/2部 宮城県
- (2) 都道府県支部に対する珠算競技大会への支援  
各支部等主催の珠算競技大会にたいして後援と助成を行いました。（会長賞賞状、楯など支給）

### 4. 研修事業等（公益目的事業）

- 「創立60周年記念式典」が令和4年10月9日（日）東京「ホテル ルポール麹町」において開催されました。
- 第1部の南蔵院 林覚乗住職による記念講演「心ゆたかに生きる」にはじまり、第2部記念式典では、細田博之名誉会長、藤江陽子文部科学省総合政策局長はじめ多数の来賓の御臨席のもと、厳粛の中にも盛大に挙行されました。出席者76名

### 5. 広報活動（公益目的事業）

- (1) 連盟機関紙「会報」を令和4年度中、4回（6月、9月、1月、3月）発行。会員への情報提供、並びに対外的なPRに努めました。（発行部数：800×4回=3,200部）

### 6. 学校経営対策事業

- (1) 優秀生徒を表彰いたしました。
- (2) 検定協力優秀校を表彰いたしました。（対象：算数検定を含めて200名以上の受験者があった教場全126校）
- (3) 検定協力優秀支部を表彰いたしました。（上位5支部：石川県、兵庫県、愛知県、島根県、大阪府）
- (4) 慶弔規定により、慶弔金3件、傷病見舞金8件、災害見舞金15件を支給いたしました。
- (5) 生徒安全会の給付件数は1件でした。
- (6) 珠算教育名誉段位（9・10段）及び、一般教育段位（初段～8段）段位認定証の授与をしますが、該当者なしでした。
- (7) 名人位称号（珠算10段・暗算10段取得）を10名に授与いたしました。
- (8) 教員資格申請に対して資格認定証の交付を行いますが、該当者なしでした。
- (9) 会員手帳を作成し無償配布。（12月：1会員あたり2冊）
- (10) 生徒募集ポスター及び検定試験日告知ポスター配布。

### 7. 珠算教育に関する調査・研究事業（公益目的事業）

珠算教育・算数教育の社会への振興をはかる目的のため、情報発信ツールである当連盟のホームページを利用して、全国珠算教育団体連合会の専門家が制作した「たのしいそろばん」を活用した指導用動画を紹介した。

また、「小学校のそろばん学習」冊子を通じて小学校におけるそろばんの授業における効用を科学的に証明したり、そろばん指導にまつわるエピソードなどの内容を広く一般に紹介し、珠算教育の振興に努めました。

### 8. その他の事業

- (1) 全国珠算教育団体連合会活動事業等への参画
  - ア 代表者会議への参加 2回（5/14、11/13）
  - イ 専門委員会への参加（中島えいこ先生） 3回（4/20、10/12、令和5年2/8）
  - ウ 珠算教育振興のための関係団体への働きかけ文部科学大臣及び文部科学省総合教育局を訪問し、小学校算数科の珠算教育強化の要望書を提出した。

令和4年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、作成しない。

## 令和4年度(2022) 主要行事の報告

と き	と ころ	主 要 行 事
令和4年(2022)		
4月10日	本部事務局	決算監査会・常任理事会(オンライン併用)
13日	本部事務局	答案審査会
5月8日	本部事務局	常任理事会・決算理事会(オンライン併用)
22日	全国一斉	珠算第336回、暗算第292回、珠段第283回、暗段第211回 検定試験
6月5日	本部事務局	常任理事会(オンライン併用)・理事会・第61回通常総会(オンライン開催)
8日	本部事務局	答案審査会
19日	全国一斉	第83回(前期)全国算数能力検定試験
30日		「会報」第293号発行
7月6日	本部事務局	答案審査会
24日	全国一斉	珠算第337回、暗算第293回、珠段第284回、暗段第212回 検定試験
30日	本部事務局	第40回 全日本珠算技能競技オンライン大会
8月10日	本部事務局	答案審査会
19日	石 川	第49回 全国珠算学校集合研修会(延期)
21日	本部事務局	常任理事会(オンライン併用)
25日	全国一斉	珠算第338回、暗算第294回、珠段第285回、暗段第213回 検定試験
30日		「会報」第294号発行
10月2日	東 京	常任理事会
9日	東 京	常任理事会・創立60周年記念式典(ホテル ルポール麹町)
12日	本部事務局	答案審査会
16日	全国一斉	第84回(中期)全国算数能力検定試験
11月9日	本部事務局	答案審査会
20日	本部事務局	中間監査会・常任理事会(オンライン併用)
27日	全国一斉	珠算第339回、暗算第295回、珠段第286回、暗段第214回 検定試験
12月14日	本部事務局	答案審査会
令和5年(2023)		
1月1日		「会報」第295号発行
8日	本部事務局	常任理事会(オンライン併用)
22日	全国一斉	珠算第340回、暗算第296回、珠段第287回、暗段第215回 検定試験
2月8日	本部事務局	答案審査会
19日	全国一斉	第85回(後期)全国算数能力検定試験
26日	本部事務局	常任理事会(オンライン併用)・理事会・全国支部長会(オンライン開催)
3月8日	本部事務局	答案審査会
26日	全国一斉	珠算第341回、暗算第297回、珠段第288回、暗段第216回 検定試験
31日		「会報」第296号発行

貸借対照表  
令和5年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	81,618,018	86,901,748	△ 5,283,730
前払金	281,600	0	281,600
仮払金	0	220,000	△ 220,000
流動資産合計	81,899,618	87,121,748	△ 5,222,130
2. 固定資産			
(1)基本財産			
土地	54,716,920	54,716,920	0
基本金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	57,716,920	57,716,920	0
(2)特定資産			
60周年記念式典積立金	0	5,200,000	△ 5,200,000
会館資産取得資金	42,906,426	38,921,206	3,985,220
慶弔引当資産	2,738,000	2,738,000	0
生徒安全会基金	15,973,557	15,973,557	0
珠算振興事業基金	30,002,307	30,002,307	0
特定資産合計	91,620,290	92,835,070	△ 1,214,780
(3)その他固定資産			
建物	16,587,585	17,189,206	△ 601,621
什器備品	69,405	75,949	△ 6,544
その他固定資産合計	16,656,990	17,265,155	△ 608,165
固定資産合計	165,994,200	167,817,145	△ 1,822,945
資産合計	247,893,818	254,938,893	△ 7,045,075
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	260,000	260,000	0
仮受金	0	10,150	△ 10,150
流動負債合計	260,000	270,150	△ 10,150
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	260,000	270,150	△ 10,150
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	247,633,818	254,668,743	△ 7,034,925
(うち基本財産への充当額)	(57,716,920)	(57,716,920)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(91,620,290)	(92,835,070)	(△ 1,214,780)
正味財産合計	247,633,818	254,668,743	△ 7,034,925
負債及び正味財産合計	247,893,818	254,938,893	△ 7,045,075

正味財産増減計算書  
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	200	200	0
特定資産運用益			
特定資産受取利息	48,878	70,168	△ 21,290
受取人会金			
受取人会金	55,000	70,000	△ 15,000
受取会費			
会員受取会費	6,190,000	6,460,000	△ 270,000
事業収益			
生徒安全会収入	11,600	23,400	△ 11,800
検定収入	115,997,200	129,258,100	△ 13,260,900
教育認定収入	0	40,000	△ 40,000
事業収益計	116,008,800	129,321,500	△ 13,312,700
受取補助金等			
受取国庫補助金	0	1,536,417	△ 1,536,417
受取負担金			
受取負担金	890,000	734,000	156,000
雑収益			
受取利息	230	336	△ 106
雑収益	896,540	590,810	305,730
雑収益計	896,770	591,146	305,624
経常収益計	124,089,648	138,783,431	△ 14,693,783
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	9,534,073	9,752,149	△ 218,076
役員報酬	2,578,305	1,918,895	659,410
福利厚生費	2,850,981	3,034,889	△ 183,908
旅費交通費	2,902,837	908,766	1,994,071
通信運搬費	1,817,660	1,888,275	△ 70,615
減価償却費	527,020	550,852	△ 23,832
消耗品費	2,194,760	1,211,172	983,588
修繕費	201,058	346,301	△ 145,243
印刷製本費	13,314,756	12,198,160	1,116,596
光熱水料費	883,715	765,236	118,479
賃借料	275,517	0	275,517
諸謝金	544,800	155,000	389,800
租税公課	4,420,093	3,353,938	1,066,155
支払負担金	5,672,318	5,977,797	△ 305,479
委託費	868,340	20,675	847,665
作問関係費	2,101,150	1,163,400	937,750
会議費	1,252,221	95,679	1,156,542
役員等旅費	6,228,753	1,806,479	4,422,274
支払給付金	17,000	17,000	0
建物管理費	361,519	361,670	△ 151
会場費等	63,027,600	70,098,660	△ 7,071,060
雑損失	0	△ 227,760	△ 227,760
雑費	2,600,687	2,946,512	△ 345,825
事業費計	124,175,163	118,799,265	5,375,898
管理費			
役員報酬	1,636,695	1,218,105	418,590
給料手当	874,303	894,301	△ 19,998
福利厚生費	205,215	218,333	△ 13,118
会議費	747,125	308,140	438,985
旅費交通費	26,245	10,038	16,207
通信運搬費	64,401	70,141	△ 5,740
減価償却費	74,601	77,689	△ 3,088
消耗品費	21,920	31,412	△ 9,492
修繕費	16,302	28,079	△ 11,777
印刷製本費	289,882	333,263	△ 43,381
光熱水料費	71,652	62,046	9,606
賃借料	264,000	264,000	0
保険料	238,660	221,600	17,060
諸謝金	152,000	176,000	△ 24,000
租税公課	358,387	271,942	86,445
役員等旅費	505,035	146,471	358,564
建物管理費	29,312	29,325	△ 13
雑費	199,539	201,169	△ 1,630
管理費計	5,775,274	4,562,054	1,213,220
経常費用計	129,950,437	123,361,319	6,589,118
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 5,860,789	15,422,112	△ 21,282,901
特定資産評価損益等	△ 1,167,592	0	△ 1,167,592
評価損益等計	△ 1,167,592	0	△ 1,167,592
当期経常増減額	△ 7,028,381	15,422,112	△ 22,450,493
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
その他の経常外費用			
固定資産除却損	6,544	0	6,544
経常外費用計	6,544	0	6,544
当期経常外増減額	△ 6,544	0	△ 6,544
税引前当期一般正味財産増減額	△ 7,034,925	15,422,112	△ 22,457,037
当期一般正味財産増減額	△ 7,034,925	15,422,112	△ 22,457,037
一般正味財産期首残高	254,668,743	239,246,631	15,422,112
一般正味財産期末残高	247,633,818	254,668,743	△ 7,034,925
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	247,633,818	254,668,743	△ 7,034,925

正味財産増減計算書内訳表  
令和 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益				
基本財産受取利息	0	0	200	200
特定資産運用益				
特定資産受取利息	48,559	319	0	48,878
受取人会金	0	0	55,000	55,000
受取会費	0	0	6,190,000	6,190,000
事業収益				
生徒安全会収入	0	11,600	0	11,600
検定収入	82,803,100	33,194,100	0	115,997,200
事業収益計	82,803,100	33,205,700	0	116,008,800
受取負担金				
受取負担金	890,000	0	0	890,000
雑収益				
受取利息	0	0	230	230
雑収益	554,660	80,100	261,780	896,540
雑収益計	554,660	80,100	262,010	896,770
経常収益計	84,296,319	33,286,119	6,507,210	124,089,648
(2) 経常費用				
事業費				
給料手当	7,265,047	2,269,026	0	9,534,073
役員報酬	1,861,954	716,351	0	2,578,305
福利厚生費	1,827,778	1,023,203	0	2,850,981
旅費交通費	2,027,237	875,600	0	2,902,837
通信運搬費	1,303,138	514,522	0	1,817,660
減価償却費	359,168	167,852	0	527,020
消耗品費	2,035,648	159,112	0	2,194,760
修繕費	145,196	55,862	0	201,058
印刷製本費	8,012,774	5,301,982	0	13,314,756
光熱水料費	638,186	245,529	0	883,715
賃借料	275,517	0	0	275,517
諸謝金	528,800	16,000	0	544,800
租税公課	3,192,023	1,228,070	0	4,420,093
支払負担金	3,672,318	2,000,000	0	5,672,318
委託費	471,455	396,885	0	868,340
作問関係費	1,559,907	541,243	0	2,101,150
会議費	1,174,756	77,465	0	1,252,221
役員等旅費	4,498,169	1,730,584	0	6,228,753
支払給付金	0	17,000	0	17,000
建物管理費	261,075	100,444	0	361,519
会場費等	43,812,540	19,215,060	0	63,027,600
雑費	1,916,932	683,755	0	2,600,687
事業費計	86,839,618	37,335,545	0	124,175,163
管理費				
役員報酬	0	0	1,636,695	1,636,695
給料手当	0	0	874,303	874,303
福利厚生費	0	0	205,215	205,215
会議費	0	0	747,125	747,125
旅費交通費	0	0	26,245	26,245
通信運搬費	0	0	64,401	64,401
減価償却費	0	0	74,601	74,601
消耗品費	0	0	21,920	21,920
修繕費	0	0	16,302	16,302
印刷製本費	0	0	289,882	289,882
光熱水料費	0	0	71,652	71,652
賃借料	0	0	264,000	264,000
保険料	0	0	238,660	238,660
諸謝金	0	0	152,000	152,000
租税公課	0	0	358,387	358,387
役員等旅費	0	0	505,035	505,035
建物管理費	0	0	29,312	29,312
雑費	0	0	199,539	199,539
管理費計	0	0	5,775,274	5,775,274
経常費用計	86,839,618	37,335,545	5,775,274	129,950,437
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,543,299	△ 4,049,426	731,936	△ 5,860,789
特定資産評価損益等	0	0	△ 1,167,592	△ 1,167,592
評価損益等計	0	0	△ 1,167,592	△ 1,167,592
当期経常増減額	△ 2,543,299	△ 4,049,426	△ 435,656	△ 7,028,381
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
その他の経常外費用				
固定資産除却損	0	0	6,544	6,544
経常外費用計	0	0	6,544	6,544
当期経常外増減額	0	0	△ 6,544	△ 6,544
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 2,543,299	△ 4,049,426	△ 442,200	△ 7,034,925
税引前当期一般正味財産増減額	△ 2,543,299	△ 4,049,426	△ 442,200	△ 7,034,925
当期一般正味財産増減額	△ 2,543,299	△ 4,049,426	△ 442,200	△ 7,034,925
一般正味財産期首残高				254,668,743
一般正味財産期末残高				247,633,818
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高				0
指定正味財産期末残高				0
III 正味財産期末残高				247,633,818

法人名：公益社団法人 全国珠算学校連盟

財 産 目 録  
令和 5 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
<b>(流動資産)</b>				
	小口現金	手元保管	運転資金として	41,359
	普通預金	りそな銀行 今池支店	運転資金として	149,045
		中京銀行 今池支店	運転資金として	11,144
		三井住友信託銀行名古屋営業部	運転資金として	397,221
		三井住友信託銀行名古屋営業部	運転資金として	1,151,484
		三菱UFJ銀行	運転資金として	2,107,096
	郵便振替口座	郵便振替口座	運転資金として	77,760,669
	前払金	(株) ルシードワークス	DX推進業務委託料	281,600
流動資産合計				81,899,618
<b>(固定資産)</b>				
<b>基本財産</b>				
	土地	本部土地 201.36㎡ 名古屋市千種区今池 3-1-3	公益目的保有財産であり、各事業及び管理業務で使用している共用財産である。使用割合により59.7%を公益目的事業、27.9%をその他事業、12.4%を管理業務に使用している。	54,716,920
	基本金	りそな銀行今池支店 定期預金	運用益を管理の財源として使用している	3,000,000
<b>特定資産</b>				
	慶弔引当資産	中京銀行今池支店 定期預金	厚生事業（慶弔）の運用資金として運用益を使用している	2,738,000
	生徒安全会基金	三井住友信託銀行名古屋営業部 定期預金	生徒安全会の運用資金として運用益を使用している	15,973,557
	珠算振興事業基金	三井住友信託銀行名古屋営業部 定期預金 三井住友信託銀行名古屋営業部 定期預金 三井住友信託銀行名古屋営業部 定期預金 三菱UFJ銀行今池支店 定期預金	公益目的保有財産であり、運用益を珠算振興事業の財源として使用している。	18,001,804 3,766,943 1,261,604 5,425,196
		中京銀行 今池支店 定期預金		1,546,760
	会館資産取得基金	中京銀行 今池支店 定期預金 三菱UFJ銀行今池支店 定期預金 りそな銀行今池支店 定期預金 ゆうちょ銀行 通常貯金 郵便振替口座	資産取得資金（公益目的）として管理している。	5,715,240 13,256,404 7,000,000 10,000,443 6,934,339
<b>その他固定資産</b>				
	建物	本部建物 409.47㎡ 名古屋市千種区今池 3-1-3	公益目的保有財産であり、各事業及び管理業務で使用している共用財産である。使用割合により59.7%を公益目的事業、27.9%をその他事業、12.4%を管理業務に使用している。	16,587,585
	什器備品	パソコン等	公益目的保有財産であり、各事業及び管理業務で使用している共用財産である。使用割合により66.7%を公益目的事業、25.8%をその他事業、7.5%を管理業務に使用している。	69,405
固定資産合計				165,994,200
資産合計				247,893,818
<b>(流動負債)</b>				
	前受金	競技大会協賛金		260,000
流動負債合計				260,000
固定負債合計				0
負債合計				260,000
正味財産				247,633,818

# 令和5年度「第41回全日本珠算技能競技大会」について

資料をもとに本年度の競技大会概要報告。4年ぶりに北海道から沖縄まで全国各地から210余名の強豪選手が集結して、熱戦が期待されます。なお、会場は東京・市ヶ谷の「アルカディア市ヶ谷（私学会館）」にて開催されます。団体総合競技及び個人総合競技と種目別（読上暗算・読上算・フラッシュ暗算）競技が実施されます。



公益社団法人 全国珠算学校連盟  
令和5年度 第41回全日本珠算技能競技大会 出場選手確定数 2023.6.1現在

支部名	R04 割当 人数	R04参加実数 (参考)			R05 割当 人数	R05事前報告 選手人数			R05出場 選手人数			備考
		1部	2部	計		1部	2部	計	1部	2部	計	
1 北海道	15	8	8	16	14	7	7	14	7	7	14	
2 岩手県	6	—	—	—	6	1	5	6	1	1	2	
3 宮城県	11	6	10	16	10	5	8	13	5	9	14	割当+4
4 秋田県	2	0	2	2	2	2	0	2	0	0	0	
5 栃木県	8	0	7	7	8	4	4	8	3	5	8	
6 埼玉県	9	5	5	10	8	4	4	8	4	4	8	
7 千葉県	4	3	3	6	5	3	3	6	3	3	6	割当+1
8 東京都	10	5	7	12	10	2	8	10	8	7	15	割当+5
9 神奈川県	10	6	4	10	11	6	5	11	6	5	11	
10 長野県	3	6	3	9	3	5	3	8	5	3	8	割当+5
11 新潟県	6	7	4	11	6	6	5	11	2	1	3	
12 石川県	28	11	11	22	28	11	11	22	10	10	20	
13 静岡県	8	5	4	9	7	4	4	8	4	3	7	
14 愛知県	20	13	10	23	19	10	9	19	11	9	20	割当+1
15 三重県	4	4	5	9	4	4	5	9	4	5	9	割当+5
16 大阪府	18	10	10	20	18	7	7	14	7	8	15	
17 兵庫県	22	10	6	16	22	5	5	10	5	5	10	
18 島根県	18	4	4	8	17	4	4	8	4	4	8	
19 広島県	6	—	—	—	6	3	3	6	2	3	5	
20 山口県	6	4	4	8	4	3	4	7	3	4	7	割当+3
21 香川県	7	7	2	9	7	5	5	10	5	5	10	割当+3
22 愛媛県	3	3	1	4	3	0	2	2	0	1	1	
23 福岡県	11	6	6	12	10	5	5	10	4	5	9	
24 佐賀県	3	4	0	4	4	—	—	—	—	—	—	
25 熊本県	1	3	3	6	1	—	—	—	—	—	—	
26 沖縄県	3	0	3	3	3	0	3	3	0	3	3	
合 計	242	130	122	252	236	106	119	225	103	110	213	

## ■ アルカディア市ヶ谷 私学会館 地図・交通のご案内 ■

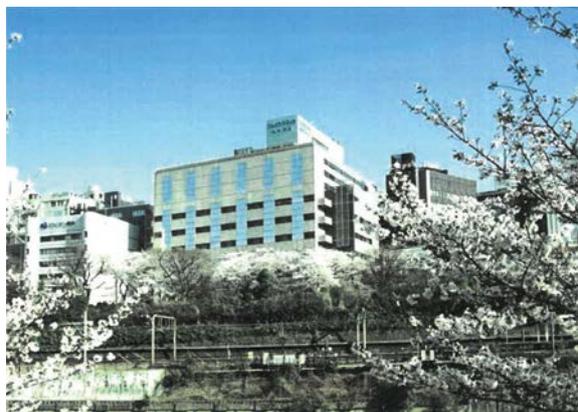
JR・地下鉄合わせて4線が乗り入れる市ヶ谷駅から徒歩2分のアクセス。  
 広く方も招かれる方も安心な、抜群のロケーションです。



〒102-0073 東京都千代田区九段北4丁目2番25号  
**TEL 03-3261-9921** (代表)  
<https://www.arcadia-jp.org>

### 交通のご案内

地下鉄 有楽町線・南北線 市ヶ谷駅 (1またはA1)出口から徒歩2分  
 地下鉄 新宿線 市ヶ谷駅 (A1またはA4)出口から徒歩2分  
 JR 中央線 (各駅停車) 市ヶ谷駅から徒歩2分



アルカディア市ヶ谷（私学会館）

## 令和 5 年度「第41回全日本珠算技能競技大会」

4年ぶりリアルの大会に際して関係者の方々から祝辞を頂きましたのでここに掲載させていただきました。

### 祝 辞



全日本珠算技能競技大会が盛大に会場開催されますことを心からお祝い申し上げます。この大会は1981年から開催され、今年で41回目を迎えます。珠算技能日本一を目指し、小学生から大人まで参加する全国規模の大会がコロナ禍を乗り越えて4年ぶりに会場で開催されますことは、吉田会長をはじめとする全国珠算学校連盟の役員の皆様、並びに会員の皆様のご尽力の賜物であり、深く敬意を表します。

そろばんは、我が国が世界に誇る伝統的な文化であり、長きに渡り社会生活の基礎となる「読み・書き・そろばん」の一環として「そろばん」技能習得が奨励されてきました。従って、そろばんが広く一般に普及したことが、国民の計数感覚の向上に多大なる貢献をし、戦後の著しい高度経済成長を遂げた日本の優秀さの基盤の一因となったことは周知の通りであります。

そろばんは小学校の授業にも取り入れられ、生涯にわたり学び親しむことの出来る活動です。そろばんの技能を習得することにより、計算が早くなる、暗算が出来るようになるなどの直接的な利点だけではなく、そろばんを学ぶ過程で培われる集中力や物事に粘り強く取り組む忍耐力などが子供の生きる力を高め、あらゆる学びへの自信を育てています。そろばんはこれからの進化しながら継承されていかなければならないものです。

大会に参加される皆様は、本大会に向けて日々の努力の成果を存分に発揮されることを切に願います。そして、一層の練習に励まれ、そろばんを通じて得られた能力やこの大会での経験をこれからの将来に生かしていただければと思います。

結びに、全日本珠算技能競技大会のますますのご盛會とご参加の選手・ご父兄の皆様、並びにご関係者の皆様のご健勝でのご活躍を祈念申し上げまして、私からのお祝いの言葉とさせていただきます。

全国珠算学校連盟名誉会長 衆議院議長 細田 博之



第41回全日本珠算技能競技大会が、盛大に開催されますこと、また今回4年ぶりに対面形式での開催となったこと、心よりお祝い申し上げます。

そろばん教育は、戦前から小学校教育の現場に本格的に取り入れられ、昭和22年の最初の学習指導要領にも位置づけられるなど、その歴史は大変長いものです。現代は電卓のみならずAIまで登場している時代ですが、視覚的に数を理解し計算プロセスを自身の頭で考えながら、高度な計数感覚と集中力を身に付けられるそろばんの意義は今なお健在です。

本大会に参加される皆様には、ぜひ優勝を目指して取り組んでいただき、皆さん一人一人にとって思い出深い大会になりますことを願っています。そして勝敗にかかわらず、大会参加をきっかけに、自身の一層の成長につなげていただくことを期待しています。

また意義ある本大会の開催に御尽力された全国珠算学校連盟はじめ、関係の皆様方には深く敬意を表します。

結びに、本大会の御成功を祈念して、私の御挨拶といたします。

文部科学省総合教育政策局長 藤江 陽子

## 祝 辞



第41回全日本珠算技能競技大会の開催、誠におめでとうございます。

珠算は、視覚と指先を使うことから右脳を鍛え、記憶力や想像力を高める効果があると言われており、わが国の経済発展並びに国民の計数概念の向上に大きく貢献してきました。

戦後、わが国が未曾有の経済成長を遂げることができたのは、珠算が広く一般に普及し、優秀な人材を育てることができたからと言っても過言ではありません。

本日、大会に参加される皆様には日頃の練習の成果を発揮して、悔いが残らないよう全力を尽くしてください。

全国珠算学校連盟様におかれましては青少年の無限の可能性を広げる珠算教育の振興と技能の向上を図っておられることに深く感謝し、敬意を表します。皆様の今後ますますのご活躍とご健勝をお祈りいたしております。

自由民主党両院議員総会長 橋 本 聖 子



第41回全日本珠算技能競技大会が開催されますことに心よりお慶び申し上げます。大会開催にあたり吉田松雄会長はじめ、連盟役員、都道府県支部、大会運営スタッフの皆様のご尽力に深く敬意を表します。

古くから「読み、書き、そろばん」と称され、現代では更に珠算式暗算が我が国の暗算力・計算力を飛躍的に高めてきました。今、科学技術人材を育てるSTEM教育が重視されており、珠算の役割はこれまでも増して大きなものがあります。

その技能を競う大会が今年は4年ぶりに全国から予選を見事勝ち抜かれた精鋭選手達が一堂に会し、日本一を目指すこととなります。コロナ禍で大変な練習環境の中、日々の研鑽で培った成果を遺憾なく発揮し、気迫溢れる素晴らしい大会になりますことをご期待申し上げます。本競技大会が珠算教育の普及・振興の一助となり、貴連盟・各珠算学校の益々のご発展と、ご参集の皆様のご健勝・ご多幸をお祈り申し上げます。

内閣府副大臣 衆議院議員 和 田 義 明

## 祝 辞



「第41回全日本珠算技能競技大会」のご開催、誠にありがとうございます。吉田松雄会長様をはじめ、全国珠算学校連盟の皆様におかれましては、日頃より多大なるお力添えを頂戴し、心から感謝とお礼を申し上げます。

また昨年は、創立60周年という節目の年をお迎えになりました。一口に、60周年と申しましてもその道のりは長く、さぞ険しいものであったことと推察し、ここに改めて、活動にまい進されている吉田松雄会長様をはじめご関係の皆様方のご努力に対し、深く敬意を表する次第でございます。

今時代は大きな転換期を迎えております。国際化・情報化、さらには技術の高度化といった潮流の中で、そろばん業界においても、新たな時代に即応した改革が進められているところでもあり、全国珠算学校連盟の果たす役割は極めて大きく、その活動に寄せる期待も、また大なるものがあるかと存じます。

本日ご参加の選手の皆様には、日頃の練習の成果を十二分に発揮され、そろばんの一層の隆盛のために、努めていただき、名実ともに意義のある大会とされますよう、ご自愛の上での活躍を切にお願いを申し上げます。

終わりに臨み、創立以来、60年という大きな節目を迎えられた貴連盟が、この第41回大会を機に一層飛躍されますことを心からご祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。

自由民主党副幹事長 参議院議員 長谷川 岳



令和5年度第41回全日本珠算技能競技大会のご盛会、誠にありがとうございます。

今大会は、4年ぶりに北海道から沖縄までの全国各地より珠算を愛する仲間がアルカディア市ヶ谷に於いて一堂に介し、競技が開催されますことを心からお慶び申し上げます。

各都道府県支部を代表し、ご出場されます皆様方におかれましては、郷土の誇りを胸に、日頃より重ねた努力の成果を発揮され、自己記録の更新はもとより、出場者相互の交流が広く図られますよう、ご期待致します。

また、全国のそろばん教室で日々指導にあたられております先生方におかれましても、生徒の計算能力の向上と、我が国が世界に誇るそろばん文化の伝承のため、多大なお力添えを賜っておりますことに対し、深甚なる謝意と敬意を表します。

貴大会並びにご主催の公益社団法人全国珠算学校連盟様のますますのご発展とともに、珠算に携わるすべての皆様方のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。

衆議院議員 義家弘介

## 令和5年度「第49回集合研修会」について

今年度の集合研修会を主催する石川県支部の木谷副会長より次の資料をもとに、講演内容から金沢・和倉温泉のオプションツアーの見どころ含めて、詳細にわたって報告がありました。全国の先生方多数のご参加をお待ちしております。

会 員 各 位



公益社団法人全国珠算学校連盟  
会 長 吉田 松雄

### 令和5年度「第49回全国珠算学校集合研修会」ご案内

拝啓 初夏の候、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

さて、コロナ禍の影響もあり4年ぶりの開催となる集合研修会は、石川県支部担当のもと、金沢駅から徒歩1分に立地する「ホテル金沢」にて行われることになりました。

本研修では、珠算界に関わる様々な分野で活躍される講師をお招きし、珠算教育の技法、指導方法ほかアイデアや現状の課題などを発表していただき、これからの珠算教育のあり方について意見交換や、情報交換をすることを目的に開催いたしますので、多くの先生方のご参加を心よりお待ちしております。

記

1. 会 場 石川県「ホテル金沢」  
〒920-0849 石川県金沢市堀川新町1-1 ☎076 (223) 1111

2. 日 時 令和5年8月18日(金)  
受 付 14:00～ (受付ロビーにて、教材展示会同時開催)  
常任理事会 14:30～16:00  
理 事 会 16:30～17:30  
前 夜 祭 18:00～ (研修会開講式を兼ねる)  
20:15～ (2次会)

令和5年8月19日(土)  
開 講 式 8:40  
第1講 9:00～ 『めぐりあわせの人生』  
講師：木谷 泰子(木谷総合学園 副学園長)  
第2講 10:15～ 『そろばんはブラボー!! ～指導者が変われば生徒も変わる～』  
講師：宮城 忍人(沖縄県宮城珠算学校 校長)  
終 講 式 11:45～  
昼 食 12:00～ 昼食後：解散及びオプション旅行

3. 参 加 料 集合研修会 宿泊込：会員 20,000円/1名(会員外一般 25,000円)  
日帰り：研修会のみ 3,000円/前夜祭のみ 7,000円  
オプションツアー：30,000円/1名(ツアー最少催行人数：20名)

4. 申 込 方 法 各支部は参加者名簿と参加料を取りまとめの上、本部事務局あてお送りください。  
※各支部での受付：6月10日(土)、本部への提出締切：6月20日(火)



----- き り と り せ ん -----

### 令和5年度「第49回全国珠算学校集合研修会」参加申込書

支 部 責任者名

No.	氏 名	性別	会員・外	オプション	シングル希望 ○	同室希望者	参加負担金合計
1		男・女	会員・外	参加・不参加			
2		男・女	会員・外	参加・不参加			
3		男・女	会員・外	参加・不参加			
4		男・女	会員・外	参加・不参加			
5		男・女	会員・外	参加・不参加			

※ご希望の欄に○を付けてください

※シングル希望者は+5,000円

# 全国珠算学校連盟集合研修会 (石川県支部主催)

## オプションツアー スケジュール

日程：令和5年8月19日(土)～8月20日(日) 1泊2日



(行程表内の時刻は、交通状況により多少前後致します。予めご了承下さいませ。)

1日目

### 8月19日(土)

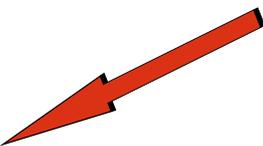


①金沢文化の代表ひがし茶屋街散策し茶屋建築の懐華樓を見学します。

懐華樓



②バスで千里浜ドライブウェイを使い和倉温泉へ！



③和倉温泉 加賀屋姉妹館『あえの風』で宿泊となります。和倉の浦のパノラマが一望できる大浴場、季節の海の幸、山の幸ご堪能下さい。



2日目

### 8月20日(日)



兼六園  
追加されました。

9:30 ホテル出発



④志賀町にある花のミュージアム『フローリー』。たくさんの草花に囲まれ南欧の風が漂う海辺のガーデンをお楽しみ下さい。

14:30 頃 金沢駅 解散!!  
お疲れさまでした。



⑤樹林厨房『金沢 六角堂』今年で50周年になる老舗のステーキ専門店となります。厳選された食材をご賞味下さい。



## 令和 5 年度 第 1 回全国珠算教育団体連合会代表者会議の報告

令和 5 年 5 月 13 日（土）今年度第 1 回目の代表者会議が開催されましたので、当連盟の活動に関連する部分の内容について以下ご報告します。

出席者

（公社）全国珠算教育連盟：工藤嘉和理事長、岡久泰大副理事長、山戸克弘副理事長、小原光治専門委員会委員長、牧野正明専門委員、高橋房雄事務局長、安達由美子事務局

（公社）全国珠算学校連盟：吉田松雄会長、岡田良章副会長、南雲初江副会長、木谷晋也副会長  
中島えいこ理事兼専門委員、日比野誠事務局長

（一社）日本珠算連盟：大橋克弘理事長、上川祐司副理事長、小倉義明連合委員長、佐藤健志事務局長



挨拶する吉田会長



代表者会議出席者



代表者会議の様子

### ◆開会

工藤会長 昨日、教科書会社との懇談会があり2024年度以降の教科書にQRコードが非常に多くなってきた。そろばんの説明が教科書に沿って細かく対応しているところが、1社あった。ボランティア事業については、昨年1,200校程度であったが、4年度は1,594校まで回復してきた。

吉田副会長 昨日教科書会社との懇談会において、2年生にそろばんが導入される可能性を訪ねたところ、2年生から4年生まで3学年というのは難しいのではないか？4年生をやめて2・3年生にすれば入りやすいのではないかという意見もあった。今後検討していく中で情勢によっては方向転換も考えておかななくてはいけないのではないか。

内海副会長 私たち珠算界は厳しい条件下にあります、事業を止めるわけにはいきません。厳しい中ではありますが、3団体、力を合わせて乗り越えていきたいと思えます。

### ◆協議事項

#### (1)令和 4 年度決算報告

工藤連合会長より資料に基づき収入はほぼ予算通り、たのしいそろばんの売上益は微増、支出は予算で総支出額の減少に伴い次期への繰越額が増額となった。監事（日比野及び佐藤日珠連事務局長）より、証票類の実査をし、適正に処理されていると監査所見が述べられ、質問・意見等なく承認された。

#### (2)副教材「たのしいそろばん」令和 4 年度利用状況について（P19たのしいそろばん申込一覧表参照）

- ・利用状況：前年度と比較して児童用で24,870冊、教師用1,970冊減。ボランティアの出校数は増加しているのに、「たのしいそろばん」の利用数は減少となった。

#### (3)小学校ボランティア派遣事業について（P18ボランティア授業実施校数一覧表参照）

- ・全国合計で1,594校へ派遣。（前年から400校程度増加）今後、動画の活用などが定着してくれば、ボランティアの在り方も検討。今後動画教材を利用して回復していきたい。



—令和5年度第1回珠算連合代表者会議—

[資料 No. 3]

小学校におけるそろばんボランティア授業実施校調査結果

令和4年4月1日～令和5年3月31日

都道府県	派遣校数											公立 令和 4年度 小学校 校数			
	単 独				共 同								合 計		
	学校 連盟	日 珠 連	全 珠 連	小 計	三 団 体	学 校 連 盟	日 珠 連	学 校 連 盟	全 珠 連	日 珠 連	全 珠 連			そ の 他	小 計
北海道		1	8	9									0	9	966
青森県	1	3		4									0	4	259
岩手県			1	1									0	1	289
宮城県		9	4	13									0	13	367
秋田県		28	1	29									0	29	177
山形県		32	5	37									0	37	230
福島県	50	4	2	56									0	56	397
新潟県	9	8	4	21		1							1	22	441
茨城県				0	60								60	60	451
栃木県	14			14							55		55	69	345
群馬県				0									0	0	303
埼玉県	5		29	34	1				3				4	38	806
千葉県		3	9	12									0	12	759
東京都				0	463								463	463	1,327
神奈川県		11	79	90									0	90	882
富山県		6		6									0	6	178
石川県		18	1	19					17	1			18	37	202
福井県				0					25				25	25	193
山梨県			1	1									0	1	177
長野県				0									0	0	363
岐阜県				0							8		8	8	359
静岡県	3	1	10	14					10	2			12	26	500
愛知県		62		62									0	62	968
三重県				0									0	0	366
滋賀県		4	4	8									0	8	220
京都府				0					65	2			67	67	365
大阪府				0	115					3			118	118	986
兵庫県				0					50	41			91	91	742
奈良県				0					7				7	7	190
和歌山県			29	29									0	29	246
鳥取県				0									0	0	117
島根県	11		2	13									0	13	197
岡山県		28		28									0	28	383
広島県				0									0	0	466
山口県			1	1									0	1	298
徳島県			5	5									0	5	187
香川県	1		1	2									0	2	159
愛媛県				0									0	0	280
高知県				0									0	0	223
福岡県		2		2									0	2	720
佐賀県		18	10	28									0	28	163
長崎県				0									0	0	320
熊本県				0									0	0	334
大分県		2		2					4				4	6	263
宮崎県			18	18									0	18	233
鹿児島県			2	2						2			2	4	496
沖縄県	1		98	99									0	99	268
合 計	95	240	324	659	639	1	0	183	112				935	1,594	19,161

前年度合計	50	174	256	480	475	1	0	145	106				727	1,207
増 減	45	66	68	179	164	0	0	38	6				208	387

※新型コロナウイルス感染症による影響あり

—令和5年度第1回珠算連合代表者会議—  
[資料 No. 2]

### 令和4年度「たのしいそろばん」申込一覧表

令和5年3月31日現在

都道府県	児童用			教師用			令和4年度 ボランティア実施校数
	令和4年度	令和3年度末	増 減	令和4年度	令和3年度末	増 減	
北海道	18,000	17,000	1,000	1,000	1,000	0	9
青森			0			0	4
岩手		10	△ 10			0	1
宮城	10		10	10		10	13
秋田			0			0	29
山形	1,250	1,350	△ 100	80	50	30	37
福島		1,000	△ 1,000			0	56
新潟	2,780	3,330	△ 550	150	150	0	22
茨城	1,900	1,600	300	100	100	0	60
栃木	370	340	30	30	40	△ 10	69
群馬	14,910	15,240	△ 330	800	760	40	0
埼玉	150		150	50		50	38
千葉	6,260	6,330	△ 70	250	200	50	12
東京都	56,000	61,440	△ 5,440	2,950	2,990	△ 40	463
神奈川県	10		10	10		10	90
富山		1,400	△ 1,400			0	6
石川	6,000	7,900	△ 1,900	460	490	△ 30	37
福井	3,500	3,500	0	500	500	0	25
山梨			0			0	1
長野			0			0	0
岐阜	13,710	13,670	40	780	770	10	8
静岡	19,190	19,890	△ 700	1,040	1,040	0	26
愛知	11,150	13,200	△ 2,050	560	720	△ 160	62
三重	6,470	7,750	△ 1,280	690	750	△ 60	0
滋賀	800	220	580			0	8
京都	7,500	7,000	500	500	330	170	67
大阪	28,200	33,600	△ 5,400	810	2,700	△ 1,890	118
兵庫	4,370	5,050	△ 680		30	△ 30	91
奈良			0			0	7
和歌山	1,500	1,500	0		100	△ 100	29
鳥取			0			0	0
島根	1,700	1,790	△ 90	120	60	60	13
岡山	700	2,170	△ 1,470	50	170	△ 120	28
広島	10,000	16,000	△ 6,000	1,000	1,000	0	0
山口			0			0	1
徳島	500	400	100	30	10	20	5
香川			0			0	2
愛媛	6,830	7,880	△ 1,050	440	480	△ 40	0
高知			0			0	0
福岡		50	△ 50		50	△ 50	2
佐賀	1,500		1,500	10		10	28
長崎	5,000	1,000	4,000	200		200	0
熊本			0			0	0
大分	3,000	3,000	0	200	200	0	6
宮崎	1,400	1,000	400		30	△ 30	18
鹿児島	8,190	9,200	△ 1,010	630	700	△ 70	4
沖縄	8,000	11,000	△ 3,000	500	500	0	99
珠算連合	90		90			0	
全珠学連			0			0	
日珠連			0			0	
全珠連			0			0	
合 計	250,940	275,810	△ 24,870	13,950	15,920	△ 1,970	1,594

※愛知県東郷町立兵庫小学校児島先生から児童用90冊・教師用3冊、直接依頼があり珠算連合で対応（教師用は日新印刷が見本として提供）

(珠算10段・暗算10段取得) 名人位称号授与 喜びの声



千葉県支部  
鈴木そろばん塾  
中学2年 小林 夏穂

私は、幼稚園の時にそろばんを初め、この度名人位という名誉ある称号をとる事ができ、とても嬉しく思います。

悔しい思いもたくさんしてきて、あきらめず頑張ってきて良かったと感じました。試験を受けて最後までやりとげる事の大切さや一生懸命取り組む事、これらの経験を生かし何事にも挑戦したいです。

たくさんの事を教えてくれた先生、支えてくれた家族に感謝し、これからも頑張りたいと思います。



三重県支部  
竹島珠算簿記学校  
高校2年 八木 継玄

中学生の時から何度も挑戦してきて、今回合格することができて感謝と嬉しい気持ちでいっぱいです。見取り算でなかなか満点を取ることができず時間がかかりましたが、竹島先生と一緒に練習してくれた仲間、家族から支えてもらい合格することができました。新たな目標に向かって頑張り、これからの学校生活や私生活でも培ってきた計算力を最大限に活かしていきます。



## (珠算10段・暗算10段取得) 名人位称号授与 喜びの声



和歌山県支部  
堺計算実務学校

大学2回生 川口 大翔

この度は、名人位という名誉ある称号を頂き、とても光栄です。小2から始めて12年もの間、そろばん学校に通ってきました。ここまで長い間続けて来られたのも、指導して下さった堺先生、応援してくれた家族やそろばん学校の仲間のおかげです。これからもあきらめずいろいろなことに挑戦したいと思います。

熊本県

足立珠算教室

中学3年 平山 琴野

今回、名人位という名誉ある称号を取ることができ、とても嬉しいです。満点という高い壁を乗り越えることはとても難しく大変でした。

何度も次こそは！と思いながら試験を受けて、今回やっと頂上に立つことができましたよかったです！

ここまで来ることができたのは支えて下さった先生方、家族のおかげです。ありがとうございました。

そして、これからも目標に向かって練習していきます。



# 埼玉県支部便り

## 第47回全埼玉珠算競技大会

### 1部 個人総合競技

順位	選手名	団体名	得点
○ 優勝	鮫島 綾	上沢そろばん教室	525
○	山田 妃莉	大宮珠算学校	510
○ 2位	鈴木 杜和	珠光学院	495
○	田口 貫太	あゆみ珠算学院	490
3位	山下 大樹	珠光学院	430
	横溝 夕葵	上沢そろばん教室	420
	加納 菜帆	大宮珠算学校	410
	青井 空大	あゆみ珠算学院	400
	宇治 斗真	明和珠算学院	390

令和5年3月31日開催 於 浦和コミュニティーセンター

### 2部 個人総合競技

順位	選手名	団体名	得点
○ 優勝	矢野 樹	上沢そろばん教室	805
○	田口 友理	上沢そろばん教室	770
○ 2位	嶋原 友則	大宮高等珠算学校	765
○	高橋虎太郎	大宮高等珠算学校	730
3位	天新 悠耀	あゆみ珠算学院	705
	古川 翔大	珠光学院	680
	加藤 はな	珠光学院	665
	石山 千帆	珠光学院	635
	嶋田 亮	明和珠算学院	610

※ ○印は第41回全国大会出場選手

### 1部 団体総合競技

優勝	上沢そろばん教室
2位	大宮珠算学校
	珠光学院
3位	あゆみ珠算学院
	スギムラ計算Land
	大和田そろばん教室

### 2部 団体総合競技

優勝	上沢そろばん教室
2位	珠光学院
	大宮珠算学校
3位	あゆみ珠算学院
	明和珠算学院
	スギムラ計算Land

### 1部 読上暗算競技

優勝	横溝 夕葵	上沢そろばん教室
2位	山田 妃莉	大宮珠算学校
	宮田 空	あゆみ珠算学院
	鈴木 杜和	珠光学院
3位	芝田 紗彩	大和田そろばん教室
	青井 空大	あゆみ珠算学院
	鮫島 綾	上沢そろばん教室
	山下 大樹	珠光学院
	山口 空良	上沢そろばん教室

### 2部 読上暗算競技

優勝	嶋原 友則	大宮高等珠算学校
2位	矢野 樹	上沢そろばん教室
	田口 友理	上沢そろばん教室
	高橋虎太郎	大宮高等珠算学校
3位	石山 千帆	珠光学院
	佐野るるか	あゆみ珠算学院
	嶋田 亮	明和珠算学院
	宇佐美直花	明和珠算学院
	古川 翔大	珠光学院

### 1部 読上算競技

優勝	鮫島 綾	上沢そろばん教室
2位	横溝 夕葵	上沢そろばん教室
	山田 妃莉	大宮珠算学校
	小島 里紗	みずほ台珠算教室
3位	青井 空大	あゆみ珠算学院
	田口 貫太	あゆみ珠算学院
	宮田 空	あゆみ珠算学院
	倉持 七翠	大宮珠算学校
	宇治 斗真	明和珠算学院

### 2部 読上算競技

優勝	矢野 樹	上沢そろばん教室
2位	田口 友理	上沢そろばん教室
	青木 優果	上沢そろばん教室
	高橋虎太郎	大宮珠算学校
3位	嶋原 友則	大宮珠算学校
	石山 千帆	珠光学院
	嶋田 亮	明和珠算学院
	宇佐美直花	明和珠算学院
	古川 翔大	珠光学院



第41回全日本珠算技能競技会出場選手

## 神奈川県支部便り

2022年度 第1回 SOROBAN 通信競技大会 実施 報告書  
 主催：全国珠算学校連盟 神奈川県支部 後援：公益社団法人 全国珠算学校連盟

日時：2023年2月5日（日） 午前9時30分（採点集計日）

会場：会員教場で実施（1/30～2/4）

採点会場：ココテラス湘南 サクセスメイツ教場

参加人数：241名

競技内容：1年生以下の部～中学生以上の部 7部門

表彰規定：部門別にダイヤモンド賞・ルビー賞・エメラルド賞のトロフィーと記念品を授与  
 部門別の最高得点者に連盟会長賞の盾を授与

### 表彰一覧 ●連盟会長賞（部門別の最高得点）

部門別	名前	学校	得点
1年生以下の部	西戸 淳貴	今宿小学校	550点
2年生の部	神戸 結衣	羽鳥小学校	585点
3年生の部	中村 和輝	八松小学校	705点
4年生の部	上林 聖奈	湘南学園小学校	705点
5年生の部	椎名 純也	小和田小学校	795点
6年生の部	益満 陽菜	八松小学校	760点
中学生以上の部	小田 若夏	明治中学校	690点

### 部門別ベスト5

#### ●1年生以下の部

賞	名前	学校	得点
ダイヤモンド	倉澤 修也	明治	540
ダイヤモンド	阿部 有莉	湘南学園	445
ダイヤモンド	渡邊 真紀	羽鳥	420
ダイヤモンド	西戸 央和	二俣川幼稚園	410
ダイヤモンド	柴田 怜旺	八松	390

#### ●2年生の部

賞	名前	学校	得点
ダイヤモンド	岩崎 紗空	松林	530
ダイヤモンド	野口 章太	羽鳥	505
ダイヤモンド	角尾 颯馬	明治	485
ダイヤモンド	大西 希依	小和田	485
ダイヤモンド	小俣 穂澄	下永谷	440

#### ●3年生の部

賞	名前	学校	得点
ダイヤモンド	岩城 蘭	羽鳥	705
ダイヤモンド	山本 千翔	明治	705
ダイヤモンド	安東 凛香	小和田	655
ダイヤモンド	本山 稜己	笠間	645
ダイヤモンド	大原 愛菜	精華	635

#### ●4年生の部

賞	名前	学校	得点
ダイヤモンド	下平 茉南	小和田	695
ダイヤモンド	宮武 麻尋	湘南白百合	685
ダイヤモンド	工藤 織枝	明治	655
ダイヤモンド	山田淳之介	杉田	655
ダイヤモンド	喜多 花生	湘南白百合	640

#### ●5年生の部

賞	名前	学校	得点
ダイヤモンド	主税 咲歩	明治	695
ダイヤモンド	太田 亜美	明治	690
ダイヤモンド	高橋 大	明治	675
ダイヤモンド	大力 一	聖マリア	615
ダイヤモンド	保坂 奏志	辻堂	610

#### ●6年生の部

賞	名前	学校	得点
ダイヤモンド	守屋 香穂	羽鳥	745
ダイヤモンド	高木 翔太	羽鳥	710
ダイヤモンド	藤倉 明	小山台	705
ダイヤモンド	丸田 悠生	羽鳥	700
ダイヤモンド	濱 優那	下永谷	685

#### ●中学生以上の部

賞	名前	学校	得点
ダイヤモンド	岩崎 桃佳	東永谷	680
ダイヤモンド	横山 日葵	湘南白百合中	640
ダイヤモンド	坂本 茉優	フェリス女学	625
ルビー	山下 未来	南高付属中	625
ルビー	樋川 翼	明治	615



採点風景



参加賞



トロフィー・盾

## 《編集後記》

▽新型コロナウイルス感染症が5類に移行され早2か月余りが経過致しました。学校での様々な行事活動の再開に加え、「脱コロナ」というフレーズと共に社会が通常の状態に戻りつつあります。自塾でもマスクを外して授業を行い、子ども達との日常の他愛ない会話に心和む日々です。

▽6月4日、当連盟の通常総会が盛況のうちに終了致しました。多くの会員の皆様にご参加いただき心より感謝申し上げます。総会終了後の懇親会では先生方の熱意と情熱に触れ、私自身も大いに刺激を受けました。戮力協心の如く、今後も会員の先生方と団結力を高め、珠算界発展のため共に努力することの大切さを再認識した次第です。

▽7月30日に第41回全日本珠算技能競技大会が開催されます。選手陣が一堂に集い競い合うのは実に4年ぶりです。既に県予選が各地で行われ代表選手が決定しました。ここに至るまで、指導に当たられた先生方や選手の皆様は多くの努力を要し日々練習に勤しんできたことでしょう。本番では持てる力を十二分に発揮し、更なる成長を遂げられる様に頑張りたいと思います。

▽終わりに、広報委員長となり早一年の月日が経ちました。吉田会長をはじめ常任理事の先生方や事務局の皆様には並々ならぬご指導を賜り誠にありがとうございます。今後も、当連盟と珠算界発展のために精一杯尽力して参りますのでよろしくお願い申し上げます。

(広報委員長 中島えいこ)

▽令和5年5月8日から新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類感染症に変更となり、6月4日(日)に東京のホテルルポール麹町に於いて4年ぶりに総会が開催されました。本年度の主要行事の「全日本珠算技能競技大会」は7月30日に4年ぶりに東京のアルカディア市ヶ谷に於いて実施予定、また、8月19日はこちらも4年ぶりに石川県支部主催の集合研修会が金沢で実施されることになりました。基本的感染症対策に特に変更はありませんが、感染に注意しつつ、会員の先生方のご参加をお待ちしております。

▽総会の懇親会では会員の皆さんは久しぶりの対面で一刻千金の思いで歓談をされておりました。特に24歳で父親に他界され、莫大な借金を背負ってそろばん学校の船出をされたという吉田会長の珠玉の挨拶は、参加者全員の涙を誘うものでした。出生率80万人を切る少子化の影響を受け、検定受検者数、入塾者数の激減さらに怪文書による攻撃にさらされている逆境の中、学校連盟は、連盟の伝統である「和の精神」を礎に会員一同一致団結してこの難局を乗り越えようという会員全員の意思の確認が出来た意義のある総会でもありました。

▽事務局一同、コロナ禍で制限されていた行事がやっと施行されることで気持ちを新たに全力で行事にあたって参りますので、変わらぬご指導ご協力を宜しくお願い申し上げます。

(本部事務局 日比野)

### 会 報 第297号

発行日 令和5年6月30日

発行所 公益社団法人 全国珠算学校連盟

〒464-0850 名古屋市千種区今池3丁目1-3

T E L (052) 732-5051

F A X (052) 733-5413

<https://shuzan-gakko.com/>

E-mail : [info@shuzan-gakko.com](mailto:info@shuzan-gakko.com)

発行人 会 長 吉 田 松 雄

編集人 広報委員長 中 島 えいこ